

目 次

浅海重夫教授の停年退官に際して……………	式 正 英………… 1
お茶大を去るに当たって……………	浅 海 重 夫………… 3
浅海重夫教授履歴……………	…………… 4
浅海重夫教授著作日録……………	…………… 5
献呈論文	
『猿蓑』の連句における大気現象について……………	田 宮 兵 衛………… 9
黒ボク土の生成と農耕文化	
——とくに放牧との関わりについて——……………	渡 辺 真 紀 子………… 16
古典文学における地殻変動	
——主として古事記、日本書紀の場合——……………	瀧 野 實………… 24
都市化と円高に揺れる川口市の鋳物工業……………	島 田 尚 子………… 32
論 説	
日本の対米・対加直接投資の新展開……………	栗 原 武 美 子………… 43
短 報	
尾西地方における毛織物工業の生産構造……………	青 木 真 里………… 55
大都市周辺工業地域の構造変化	
——川崎市高津区の電気機械工業を事例として——……………	浦 野 明 子………… 61
卒業論文要旨	
札幌市における中枢管理機能の集積とその特性……………	荒 井 晶 子………… 66
横浜市郊外の住宅地における消費購買行動	
——旭区若葉台を事例として——……………	石 澤 亜 紀 子………… 67
埼玉県を中心とする地域における酸性雨の上壤と植生(スギ)への影響……………	稲 永 麻 子………… 68
大学等高等教育機関の郊外進出——八王子市を事例として——……………	大 畑 早 苗………… 69
浦安市における住宅地域の形成と住民の再編……………	木ノ下 真 紀………… 70
横浜市の女子就業と保育所の立地……………	仙 田 裕 子………… 71
富山県の地場産業に関する考察	
——福光町のバット製造業を事例として——……………	高 木 裕 子………… 72
名古屋における地下街の形成……………	田 中 亜 希 子………… 73
大阪市の都市再開発	
——阿倍野市街地再開発事業を考察して——……………	津 末 千 早………… 74
リゾート開発と環境保全	
——群馬県長野原町・嬬恋村を事例として——……………	寺 嶋 愛 子………… 75
江東区における内部河川利用の変遷と現況……………	床 次 久 美………… 76
大山北麓における黒ボク土壌と農業的土地利用……………	仲 田 百 合………… 77
国際化に伴う東京のオフィス立地の動向……………	二 橋 一 代………… 78
多摩地域の都市化と文化施設の整備——博物館を事例として——……………	畑 佳 子………… 79
地理学的視点から見た墓地の立地と変容……………	松 浦 紅 子………… 80
浜松地域における楽器工業の構造とその変遷……………	松 木 知 子………… 81
東京の都心と郊外の気温差について……………	森 元 子………… 82

横浜市緑区における大規模住宅地開発の進展	保田真紀	83
茶業の主産地形成に関する考察		
——静岡県菊川町を事例として——	山田昌代	84
秋吉台カルスト地域に関する地理学的考察	大和明子	85
静岡市における医療施設の立地	吉住理恵子	86
製造業における女子雇用——岐阜県加茂郡坂祝町を事例として——	吉田道代	87
タマネギの生産と流通から見た大阪府泉南地方の農業の地域的特性	関原淑子	88
巡検報告		
生口島巡検	高山直子	89
富山巡検	鈴木英美子	90
日光巡検	高橋香織	91
神田川巡検	小林玲子	92
清瀬巡検	三木初恵	92
相模原巡検	小池桃子	93
千葉巡検	鈴木美千代	94
近況・随筆		
東京の不動産——その配置と立地——	式正英	95
浅海先生との14年	井内昇	96
イギリスの地理教育	内藤博夫	97
博物館にて	田宮兵衛	98
浅海先生の退官によせて	栗原尚子	99
もういくつ寝ると・・・	久保幸夫	100
たべもの 西・東	新井桂子	101
英国のシビクトラスト (Civic Trust)	井手久登	102
地理学の社会的責任	高阪宏行	103
インド地誌	大友篤	104
ホームステイ	鈴木陽子	105
東南アジア大陸諸国雑感	諏訪哲郎	106
教育環境決定論	高橋伸夫	107
野鳥を眺めて想うこと	滝沢由美子	108
年号が変わる頃	中島義一	109
『丸ごと』ということ	浜田竜之介	110
インバネスの中華料理店	宮口侗迪	111
麻薬・外国人労働者・貧困：アメリカと中南米の一側面	細野昭雄	112
ピラニアの骨までしゃぶった話	岡田久美子	113
とってもシャイで実はひょうきん	松本圭子	114
浅海先生とチョコレートパン	西澤世子	115
紙 碑		
飯本信之先生の追憶	浅海重夫	
学会だより		120